【様式―４】

　20XX年〇月〇〇日

水コン協　ＣＰＤプログラム認定　申請書（記入例：会場開催）

公益社団法人　全国上下水道コンサルタント協会　御中

|  |  |
| --- | --- |
| 受付番号 | 水コン協本部が記入します。空白で提出してください。 |
| プログラム名 | 令和△△年度　技術士試験対策講習会 |
| 申請団体名（主催者） | （公社）全国上下水道コンサルタント協会　関西支部 |
| 申請団体名（共催者、後援者） | なし |
| 開始日、開始時間 | 20XX年〇月〇〇日　　13:30 |
| 終了日、終了時間 | 20XX年〇月〇〇日　　16:30 |
| 開催延べ時間（時間） | 3.00 |
| 開催場所（住所） | 大阪府大阪市中央区和泉町2-1-11 |
| 開催場所（会場名） | 大阪府建築健保会館　5F　 |
| 定員 | ６５名 |
| プログラムの目標 | 　会員各社職員及び一般参加者を対象とした、技術士試験に対するサポート。 |
| プログラムの内容（講師と演題） | 講師：〇〇◎◎氏　（株）□□△△　演題：技術士試験対策について13：10～14:10　（60分）合格体験者：○●◎◇氏 (株)◎◆△事務所　演題：体験に基づく試験対策14:10～14:40分（30分）　　　　　　　 ：◎◇◆□氏　(株) ●◇□ 演題：体験に基づく試験対策14:50～15:20分（30分）　　　　　 　　：■△▲▽氏　△△▽▽設計(株)　演題：体験に基づく試験対策15:20～15:50分（30分）※実時間を記載する（挨拶、休憩時間は含めない） |
| 効果の確認方法（※1） | アンケート調査 |
| プログラムの分野（※2） | Ｂ |
| プログラムの番号（※3） | １ |
| 申請ＣＰＤ単位 | 2.50 |
| 参加費 | 会員：無料 |
| 詳細情報掲載先HPのURL | http://www.kansuikon.gr.jp/ |
| その他 |  |
| ■プログラム情報検索サイトへの掲載 | ●希望する ○希望しない ※2005年7月1日以降申請分から掲載は有料 |
| ■申請責任者名 | 関西支部長　△▲△▲ |
| ■担当者名 | 関西支部事務局　◎◇◎◇ |
| ■連絡先（ＴＥＬ、Ｅ-Mail） | TEL　06-6170-2806　E-mail 〇〇〇〇＠ｓｕｉｋｏｎ.or.jp  |
| ［許可条件］1. 原則として、主催者は官公庁等、公益法人またはこれに準ずる団体であること。2.本協会の認定プログラムとして、「水コン協CPDガイドブック」に規定する【技術動向】、【社会性】、【総合性】、【技術者倫理】のいずれかに該当する内容であること。［留意事項］1.申請書に、プログラム内容（演題、講師、時間割等）が確認できる実施要領を必ず添付してください。2.認定申請時と実施時のプログラム内容に齟齬がある場合には、認定を取り消す場合もあります。3.プログラムの効果の確認を行われる場合には、その結果を水コン協にご報告下さい。4.認定プログラムについては、主催者が希望される場合は、建設系CPD協議会の「CPDプログラム情報検索サイト」※4に掲載します。（ただし、１件に付き3,300円（税込み）をご負担いただきます。）5.申請書の作成にあたっては、別シートの入力例を参考にして下さい。※１：なし、アンケート調査、レポート提出、試験、その他の方法を記入してください。※2：「水コン協CPDガイドブック　表4.1CPD分野」に記載されたＡ～Ｄの分野から選択し、「記号」を記入して下さい。※3：「水コン協CPDガイドブック　表4.3CPD形態とCPD単位」に記載された１～23の番号から選択し、「番号」を記入してください。※4：建設系CPD協議会のサイトはこちらです。→http://www.cpd-ccesa.org/ |

様式―４】

　20XX年〇月〇〇日

水コン協　ＣＰＤプログラム認定　申請書（記入例：オンライン講習会）

公益社団法人　全国上下水道コンサルタント協会　御中

|  |  |
| --- | --- |
| 受付番号 | 水コン協本部が記入します。空白で提出してください。 |
| プログラム名 | 令和△△年度　技術士試験対策講習会 |
| 申請団体名（主催者） | （公社）全国上下水道コンサルタント協会　関東支部 |
| 申請団体名（共催者、後援者） | なし |
| 開始日、開始時間 | 20XX年〇月〇〇日　　13:30 |
| 終了日、終了時間 | 20XX年〇月〇〇日　　16:30 |
| 開催延べ時間（時間） | 3.00 |
| 開催場所（住所） | 東京都荒川区西日暮里5丁目26番8号　スズヨシビル７階 |
| 開催場所（会場名） | 水コン協本部会議室（Web開催） |
| 定員 | ６５名 |
| プログラムの目標 | 　会員各社職員及び一般参加者を対象とした、技術士試験に対するサポート。 |
| プログラムの内容（講師と演題） | 講師：〇〇◎◎氏　（株）□□△△　演題：技術士試験対策について13：10～14:10　（60分）合格体験者：○●◎◇氏 (株)◎◆△事務所　演題：体験に基づく試験対策14:10～14:40分（30分）　　　　　　　 ：◎◇◆□氏　(株) ●◇□ 演題：体験に基づく試験対策14:50～15:20分（30分）　　　　　 　　：■△▲▽氏　△△▽▽設計(株)　演題：体験に基づく試験対策15:20～15:50分（30分）※実時間を記載する（挨拶、休憩時間は含めない） |
| 効果の確認方法（※1） | アンケート調査 |
| プログラムの分野（※2） | Ｂ |
| プログラムの番号（※3） | １ |
| 申請ＣＰＤ単位 | 2.50 |
| 参加費 | 会員：無料 |
| 詳細情報掲載先HPのURL | https://www.suikon.or.jp/seminar/branch/index.html |
| その他 | Zoom使用　（Web開催のツールを記載） |
| ■プログラム情報検索サイトへの掲載 | ●希望する ○希望しない ※2005年7月1日以降申請分から掲載は有料 |
| ■申請責任者名 | 関東支部技術委員長　△▲△▲ |
| ■担当者名 | 関東支部事務局　◎◇◎◇ |
| ■連絡先（ＴＥＬ、Ｅ-Mail） | TEL　03-6806-5751　E-mail 〇〇〇〇＠ｓｕｉｋｏｎ.or.jp |

|  |
| --- |
| ［許可条件］1. 原則として、主催者は官公庁等、公益法人またはこれに準ずる団体であること。2.本協会の認定プログラムとして、「水コン協CPDガイドブック」に規定する【技術動向】、【社会性】、【総合性】、【技術者倫理】のいずれかに該当する内容であること。［留意事項］1.申請書に、プログラム内容（演題、講師、時間割等）が確認できる実施要領を必ず添付してください。2.認定申請時と実施時のプログラム内容に齟齬がある場合には、認定を取り消す場合もあります。3.プログラムの効果の確認を行われる場合には、その結果を水コン協にご報告下さい。4.認定プログラムについては、主催者が希望される場合は、建設系CPD協議会の「CPDプログラム情報検索サイト」※4に掲載します。（ただし、１件に付き3,300円（税込み）をご負担いただきます。）5.申請書の作成にあたっては、別シートの入力例を参考にして下さい。※１：なし、アンケート調査、レポート提出、試験、その他の方法を記入してください。※2：「水コン協CPDガイドブック　表4.1CPD分野」に記載されたＡ～Ｄの分野から選択し、「記号」を記入して下さい。※3：「水コン協CPDガイドブック　表4.3CPD形態とCPD単位」に記載された１～23の番号から選択し、「番号」を記入してください。※4：建設系CPD協議会のサイトはこちらです。→https://www.cpd-ccesa.org/ |